

4 5 6 7 8 9 90 1 2 3 4 5 6 7 8 9 100 1 2 3 4 5



大川神馬

光七翁上

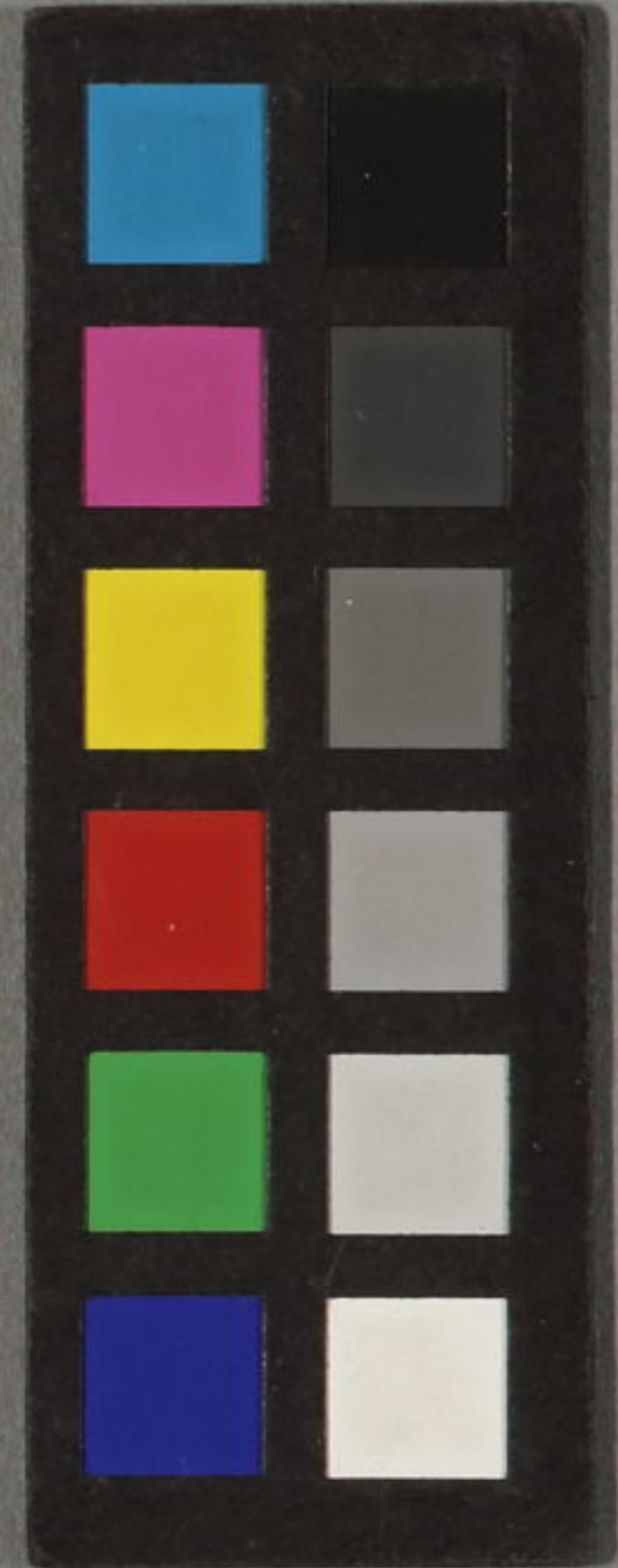
光七翁下

仙果録

國貞画

非題曲五回

葛吉板

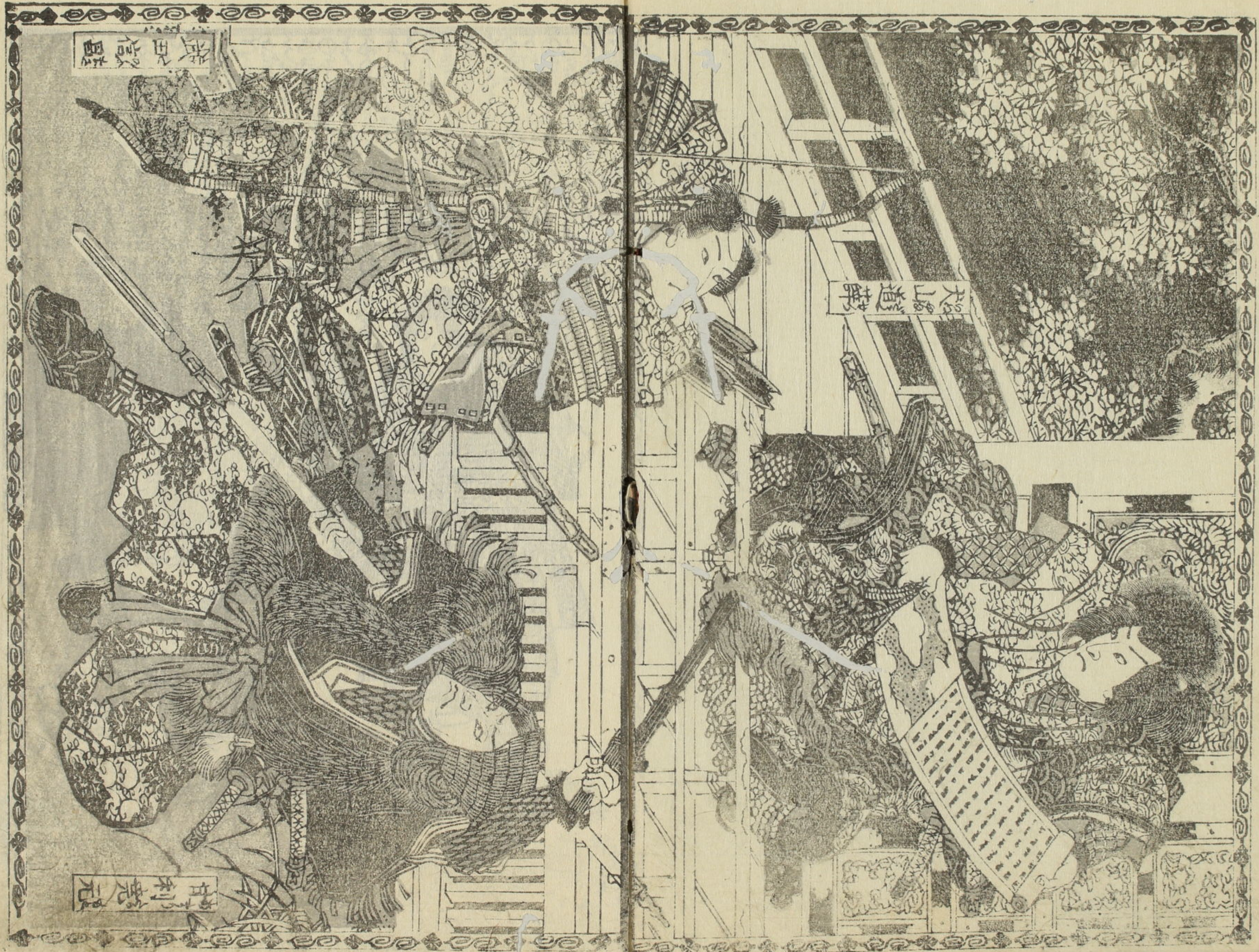




光七繪上







田中 信玄

甘利 虎元

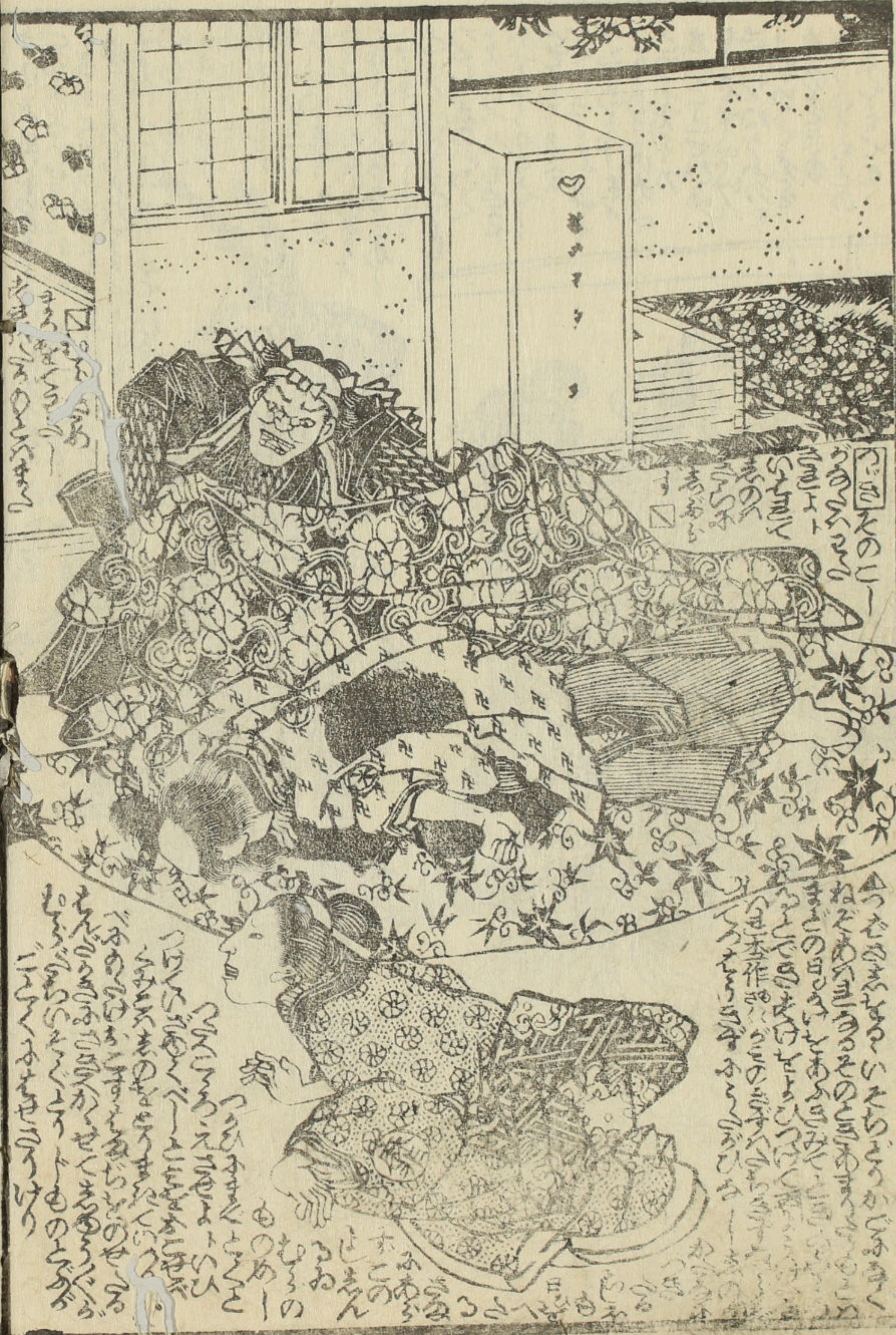
大 山 道 義





七  
四  
二

五



七  
七  
七

一



此の物語は、昔の事だといふが、  
 今でも、人々の心を打つてゐる。  
 其の故は、其の情の深さ、其の  
 義の重さ、其の志の剛さ、其の  
 心の純さ、其の徳の厚さ、其の  
 行の正さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の  
 行の剛さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の  
 行の剛さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の

五、此の物語は、昔の事だといふが、  
 今でも、人々の心を打つてゐる。  
 其の故は、其の情の深さ、其の  
 義の重さ、其の志の剛さ、其の  
 心の純さ、其の徳の厚さ、其の  
 行の正さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の  
 行の剛さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の



此の物語は、昔の事だといふが、  
 今でも、人々の心を打つてゐる。  
 其の故は、其の情の深さ、其の  
 義の重さ、其の志の剛さ、其の  
 心の純さ、其の徳の厚さ、其の  
 行の正さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の  
 行の剛さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の

五、此の物語は、昔の事だといふが、  
 今でも、人々の心を打つてゐる。  
 其の故は、其の情の深さ、其の  
 義の重さ、其の志の剛さ、其の  
 心の純さ、其の徳の厚さ、其の  
 行の正さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の  
 行の剛さ、其の言の直さ、其の  
 容の雅さ、其の言の簡さ、其の





















Extensive handwritten text in a cursive Japanese style (sōsho) is written around the illustration. The text is organized into several columns, with some characters enclosed in small square boxes. The writing is dense and fills most of the page area below the illustration.



Two diagonal banners containing handwritten Japanese text in cursive style (sōsho). The top banner is positioned above the cherry blossom branch, and the bottom banner is below it. The text is written in a fluid, expressive hand.





この男は  
おのれ  
の男は  
おのれ  
の男は  
おのれ

この男は  
おのれ  
の男は  
おのれ  
の男は  
おのれ



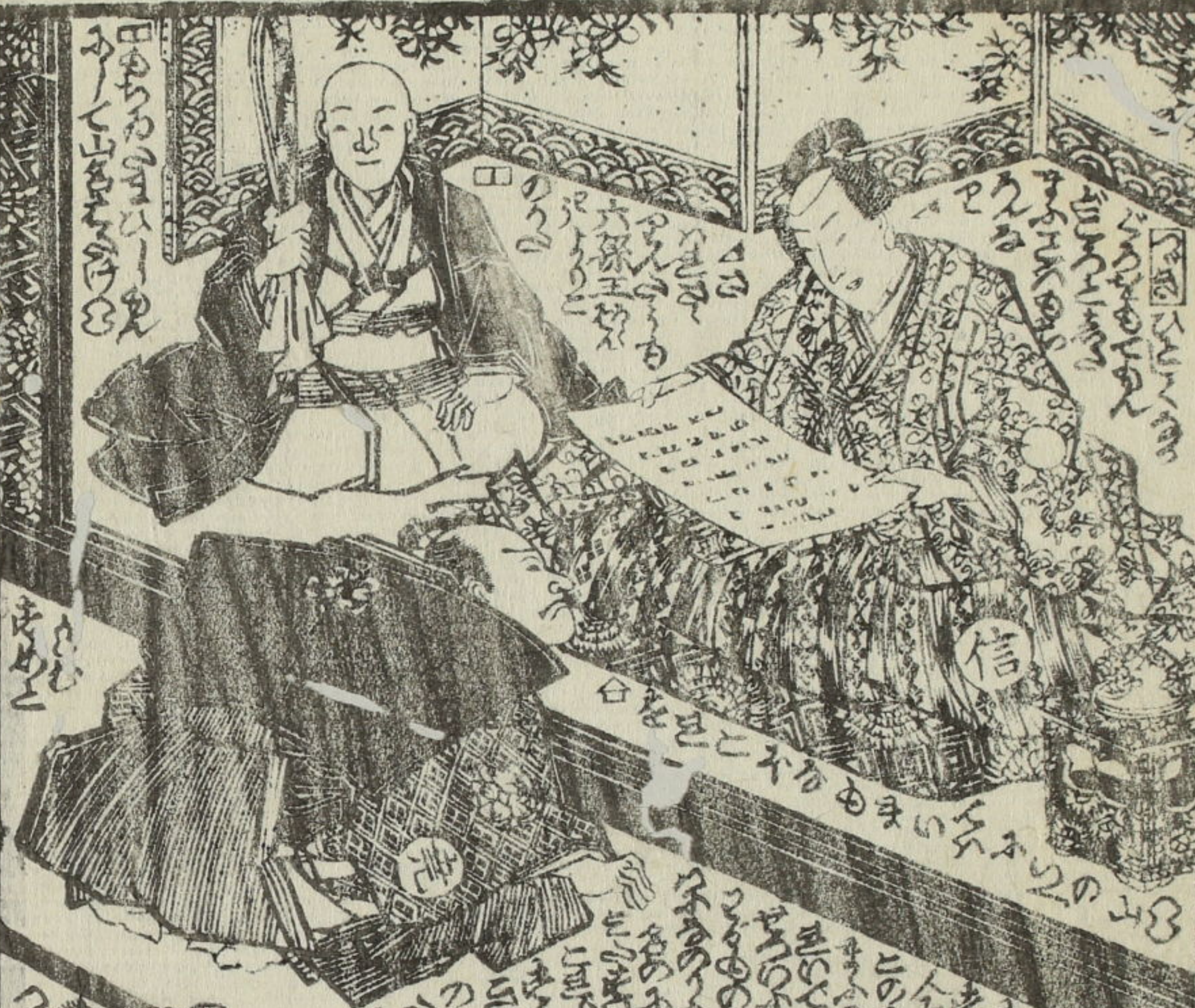
この男は  
おのれ  
の男は  
おのれ  
の男は  
おのれ

この男は  
おのれ  
の男は  
おのれ  
の男は  
おのれ



Handwritten text in a cursive script, likely a narrative or commentary, surrounding the top portion of the illustration.

Handwritten text in a cursive script, likely a narrative or commentary, surrounding the bottom portion of the illustration.

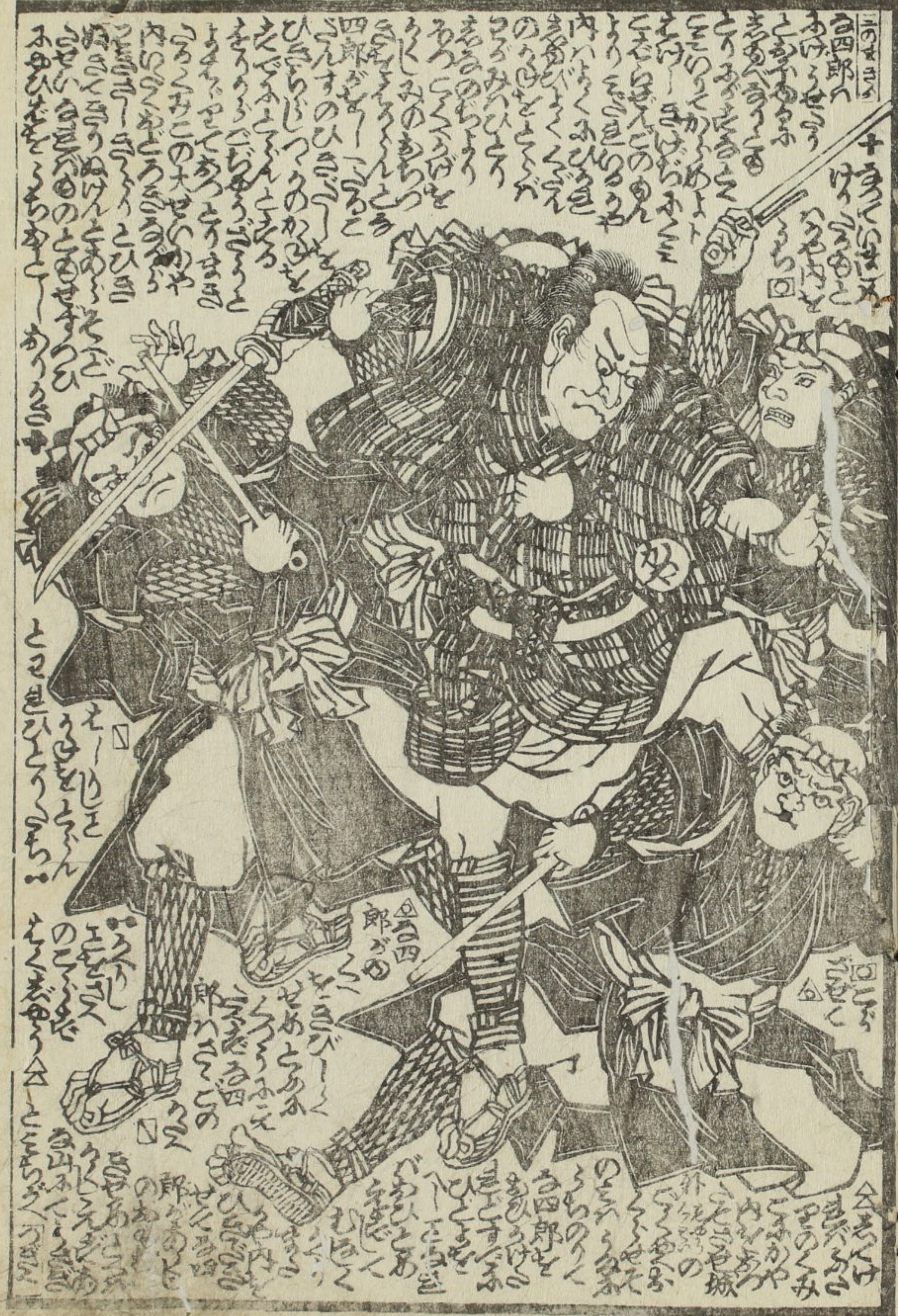


Handwritten text in a cursive script, likely a narrative or commentary, surrounding the top portion of the illustration.

Handwritten text in a cursive script, likely a narrative or commentary, surrounding the bottom portion of the illustration.













11  
4  
11



11  
4  
11







仙果鈔録國貞畫

此の巻は、仙果の物語を、國貞の筆で、一巻に収めた。其の物語は、仙果の出生、成長、修行、そして最後に至るまで、詳しく描かれている。國貞の筆は、力強く、かつ繊細で、人物の表情や動作が生き生きと描かれている。また、背景の風景も、自然の美しさを表現している。この巻は、仙果の物語を知る者にとって、必読の巻である。

嘉永七年寅春新鐫目錄

大晦日曙草紙 九編 芳細画

連理翅羅奇縁 三編 西馬補 芳細画

八犬傳大品紙 九編 仙果録 芳細画

松浦船水禱婦吉 三編 仙果録 芳細画

御贄美少年始 一編 司録 國貞画

八重撫子裏物語 二編 同 録 國貞画

俠客傳小摸略説 二編 西馬譯 同画

花菱笠梅雅物語 三編 西馬譯 國貞画

嶋巡浪宵朝景 七編 檀言譯 國貞画

小幡小立物語 三編 古杭作 國貞画

古今草紙合 十編 仙果作 國貞画

問屋蕉屋吉藏板 東都南馬町三丁目

